



SSHレターズ

長崎県立大村高等学校
～自ら気づき、考え、行動する～

1巻/29号 2020/10/30

◆理科部 オンラインシンポジウムで発表

10月25日(日)、理科部の2つの班がオンラインシンポジウムにて日頃の研究成果を発表しました。

東京のSSH校である多摩科学技術高等学校が主催するZoomによるシンポジウムで、国内外合わせて25の高校から48グループが参加し、発表と質疑応答を行いました。

他校の生徒からの鋭い質問にも的確に回答するなど、自分たちの研究をしっかりと伝えることができました。他校の研究は大変参考になり、自分たちの研究に生かすべき点を多く見つけることができました。

今年度は多くのイベントが中止となっているため、このような機会は生徒たちにとって大変貴重なものとなりました。今後も積極的に参加してい



Zoomでの発表のようす

◆地学巡検(数理探究科1年)

10月22日(木)、朝から雨模様でしたが、貸し切りバスを利用しての地学巡検を実施しました。講師は、本校地学担当の湊山先生です。川棚町の片島から、対岸の大崎半島の地層が見える崖を眺めての学習を行いました。砂岩の堆積層の上に流紋岩や玄武岩が層を成して重なっているのを観察し、土地の成り立ちについて思いを馳せました。最後は、大村公園と陸上競技場を訪れ、火山灰の堆積層を観察し、悠久の時間の流れを感じる一日でした。



◆課題探究ミニ中間発表会(数理探究科2年)

10月21日(水)、数理探究科2年生で課題探究ミニ中間発表会を行いました。31名が13班に分かれ、物理・化学・生物・地学・数学・総合といった分野の研究を進めています。

今回の発表会は、これまでの探究内容をポスターにまとめ、会議室でポスターセッション方式で実施されました。クラスメイトや数理探究科1年生そして職員が発表を参観しました。質疑応答では積極的なやり取りが行われ、科学的思考を磨き、主体的に研究を進めていることがうかがえました。

今後は、ポスターを英語版に作りかえ、英語での発表会も来月行われる予定です。



ポスターセッションのようす

◆課題探究ミニ発表会(普通科2年)

10月21日(水)、普通科2年生で課題探究ミニ発表会を行いました。異なる探究領域の約10班ずつが集まり、4コマプレゼン方式で実施しました。

目的は、①自分たちグループのこれまでの課題探究の内容を整理する ②自分たちのグループの今後の探究活動への課題を見つけ、展望を明確化する ③他のグループの探究活動内容やその手法等を知り、自分たちの探究活動に生かす ④発表の技術を磨く の4つです。

緊張の面持ちで発表を終えた後は、他グループからの感想用紙を読み、振り返り活動と今後の課題の明確化をグループ内で図りました。1月の中間発表会に向けて更に充実した探究を目指します。



発表会のようす